
THEO+ [テオプラス] 朝日信用金庫新手数料体系 THEO Color Palette (テオ カラーパレット)

2019年7月開始

通常1.0% (年率・税別) の手数料を最大” 0.65% (年率・税別) ” ※まで引き下げ

朝日信用金庫と株式会社お金のデザインは、2019年7月より協業ブランド「THEO+ [テオプラス] 朝日信用金庫」に 新手数料体系「THEO Color Palette (テオ カラーパレット)」を導入します。「THEO Color Palette (テオ カラーパレット)」は、お客さまの長期的な資産形成を後押しすることを狙いとし、お客さまのご利用状況に応じて、通常1.0% (年率・税別) の手数料を、最大0.65% (年率・税別) まで引き下げます。

※預かり資産の時価評価額3,000万円以下の部分が対象。時価評価額3,000万円を超えた分に係る手数料は0.5% (年率・税別) です。



■THEO Color Palette (テオ カラーパレット) 概要

<内容>

積立および出金の実績とカラー基準額※に応じてお客さまの「カラー」を決定し、カラーに応じて適用期間中の手数料の引き下げを行います。

※カラー基準額：運用開始から判定期間内の各月末までの入出金総額の平均（判定期間3ヶ月の平均）

例：カラー判定期間A（4月、5月、6月）各月末までの累計の入出金総額が、4月 95万円・5月 100万円・6月 105万円だった場合、 $(95万円+100万円+105万円) \div 3 = 100万円$ がカラー基準額

■ カラー基準額			■ カラー適用条件
カラー	手数料 ^{*1}	カラー基準額 ^{*2}	1. 毎月積立をしている 2. 出金をしていない
 ホワイト	1.00%	・基準なし	
 ブルー	0.90% (10%オフ)	・1万円以上50万円未満	
 グリーン	0.80% (20%オフ)	・50万円以上100万円未満	
 イエロー	0.70% (30%オフ)	・100万円以上1,000万円未満	
 レッド	0.65% (35%オフ)	・1,000万円以上	

*1 手数料は年率・税別
*2 カラー基準額 = 運用開始から対象期間内の各月末までの入出金総額の平均

各カラーのイメージは、THEO [テオ] の名前の由来となったテオドール・ヴァン・ゴッホの兄でもある画家、ヴィンセント・ヴァン・ゴッホの作品をイメージしています。

<対象期間>

- ・カラー判定期間：A（4月、5月、6月）B（7月、8月、9月）C（10月、11月、12月）D（1月、2月、3月）の4期間
- ・適用期間：判定期間最終月の翌々月より3ヶ月間
例：カラー判定期間A（4月、5月、6月）の場合、適用期間は8月、9月、10月

※各カラーの適用には条件があります。詳しくは[こちらのページ](#)でご確認ください。

※預かり資産の時価評価額3,000万円以下の部分がTHEO Color Paletteの対象です。従来どおり、時価評価額3,000万円を超えた分に係る手数料は0.5%（年率・税別）です。

<THEO+ [テオプラス] 新手数料体系開始時期>

カラー判定期間：2019年7月開始

適用期間：2019年11月から

詳細はこちら <<<https://theo.blue/lp/campaign/color-palette/>>>

資産運用をするうえで必要なのは、長期間・継続して行うことです。しかし、理解していても実際に続けていくのは簡単なことではありません。THEOは、資産運用をはじめたばかりの方でも続けやすい仕組みづくりで、お客さまの資産形成をサポートします。

■ THEOについて

THEO のコンセプトは、「投資は、ロボが。人生は、あなたが。」 毎日を全力で生きるすべての人たちをサポートする、AI搭載ロボアドバイザーによる投資一任運用サービスです。年齢や現在の金融資産額などの情

報から、ロボアドバイザーが、一人ひとりに合った、最大30種類以上のETFからなるポートフォリオを提案します。最低投資金額は1万円、手続きはスマホだけで完了し、運用報酬も1%（年率・税別）と低コストではじめられる、新しい資産運用のカタチです。20代から40代を中心に、運用者は7万1千人を突破しました。（2019年3月31日現在）



■THEOの名前の由来について

画家ヴィンセント・ヴァン・ゴッホの弟、テオドル・ヴァン・ゴッホから名付けられました。生前、絵が一枚しか売れなかったゴッホを経済的に支え、励まし続けたのがテオでした。

「お金」を通じて、自分らしい生き方をサポートしたテオ。テクノロジーによって、わかりづらい金融の仕組みを解放し、お金を将来の不安から希望に変えることで、自分らしく挑戦していける人を応援したい。私たちも、テクノロジーを駆使することで、すべての人にとっての「テオ」になれないか。そんな想いからTHEOと名付けられました。

■THEO+ [テオプラス] について

お金のデザインが提供するAIを活用したロボアドバイザーTHEOと他社との協業ブランドです。金融機関、金融機関以外の企業との提携により、これまでの資産運用にとらわれない新たな価値を創造していきます。

■会社概要

名称 株式会社お金のデザイン (Money Design Co., Ltd.)
金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第2796号
確定拠出年金運営管理機関 登録番号775

加入協会 一般社団法人日本投資顧問業協会、日本証券業協会、一般社団法人投資信託協会

所在地 〒107-0052 東京都港区赤坂1-9-13 三会堂ビル1階

代表者 代表取締役社長 中村 仁

事業内容 投資運用業、投資助言・代理業、第一種金融商品取引業、確定拠出年金運営管理業

URL <https://www.money-design.com/>

設立年月日 2013年8月1日

資本金 / 資本準備金 100,000,000円 / 12,023,924,861円 (2019年3月22日現在)

<本件に関するお問い合わせ先>

朝日信用金庫 東京下町ネット支店

フリーコール：0120-55-3741（9：00～17：00 ただし、土・日・祝日は除きます）

<株お金のデザインに関するお問い合わせ先>

株式会社お金のデザイン 担当：建井

Email：press@money-design.com

<THEO+ 朝日信用金庫について>

「THEO+[テオプラス] 朝日信用金庫」は、株式会社お金のデザインが朝日信用金庫のお客さま向けに提供する投資一任運用サービスです。朝日信用金庫が提供するサービスではありません。朝日信用金庫は投資一任契約の締結の媒介にかかる委託契約を株式会社お金のデザインと締結しています。「THEO+朝日信用金庫」は投資一任契約に基づくものであるため、お客さまが自ら有価証券の個別の売買注文を行うことができません。「THEO+ 朝日信用金庫」は預金ではなく、元本の保証はありません。預金保険の対象ではありません。クーリングオフの対象にはなりません。「THEO+ 朝日信用金庫」の口座開設手続き、「THEO+ 朝日信用金庫」の操作方法、運用に関するご質問は、株式会社お金のデザインへお問い合わせください。「THEO+ 朝日信用金庫」の口座開設申込画面に関するご質問は朝日信用金庫へお問い合わせください。

<投資一任運用サービスTHEOに係る手数料等及びリスクについて>

投資一任運用サービスTHEO（以下「THEO」）は、当社との投資一任契約により提供されます。お客さまには、当社にTHEO専用の証券口座を開設いただきます。

投資一任契約に関する投資一任運用報酬は、預かり資産の円貨換算時価残高に対して最大1.08%（税込・年率）を乗じた金額となります。組入ETFの売買手数料及び取引所手数料並びに為替手数料等の費用は、当社が負担いたします。なお、THEO専用の証券口座の管理手数料は無料です。

THEOでは、主に外国籍の上場投資信託（ETF）を組み入れます。組入ETFの価格変動リスク及び信用リスクのほか、為替リスク、取扱金融機関に係るリスク等があります。組入ETFの市場価格の下落、為替変動等により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。したがって、投資元本が保証されているものではありません。

ご契約にあたっては、契約締結前交付書面や契約約款等を十分にお読みください。